校長室からSEASON2　NO.30　R8.11.11

性に関する講演会(1年)　11月4日に性教育WEBメディア「セイシル」の福田眞央様に来ていただき1年生に性に関する講演をしていただきました。前半は、男性・女性の体の仕組みや妊娠・避妊に関することで保健の授業でも取り扱う内容ですが、わかりやすく説明されました。同意を求めることや避妊具、低用量ピルなど、犯罪に結びつくことから関心度が高くなってきていることなど高校生が今後気を付けていかねばならない点についても触れられました。後半は避妊具を正しく使うということで「コンドーム」が配布され、実際の使用方法などの説明を受けました。自分を大切にすること、相手を大切にすることや理解することなど、しっかりとした考えを持って異性と接していくことを再確認したことと思います。福田様には事前アンケートの質問にお答えいただき、生徒たちも真剣に講演を聞いていました。福田様ありがとうございました。





剣道部県新人大会　11月6日～8日高砂市総合体育館で剣道部県高校新人大会がありました。個人戦には4名の選手が出場しましたが、初戦から強豪と当たり、写真左から1年因谷選手、2年黒木選手は1回戦敗退。2年重森選手は2回戦、1年松尾選手は3回戦で惜しくも敗退となってしまいました。うまく攻めていたように見えたのですが、有効打突と残心が重要で、うまく決めきれず、相手に隙を突かれた際に1本を決められた感じでした。8日の団体戦では準々決勝で東洋大姫路高校とあたり、1－2で敗戦。ベスト8に終わりました。目標のベスト4には届かなかったようですが、よく頑張りました。県総体でこの悔しさを晴らせるように頑張って自らを磨いてください。






男子バレーボール部春高予選決勝　11月8日県立総合体育館で春高県予選決勝が行われ、尼崎市立尼崎高校と対戦しました。本校の応援席には、サッカー部、硬式野球部をはじめとする大応援団が陣取り、バレーボール部OB、保護者の皆さんと一体となった応援を展開。試合開始前から大声援を送り、いつもとは違った雰囲気の中、試合が始まりました。第1セットは本校の攻撃が気持ちよく決まり終始リードをしたまま25－22で先取し、異様な興奮状態となりました。第2セットは落ち着きを取り戻した相手校と一進一退の点の取り合いとなりましたが、じりじりと離され22－25で失うことに。ここでも元気よく選手達には笑顔も見られたのですが、第3セットで本校の攻撃が止められ始めると徐々に点差は広がり、このセットを失うと第4セットも10点を過ぎたあたりから肝心なところで、サーブカットがうまくいかず後手に回るとそのまま押し切られセットカウント1－3で敗戦となりました。第1セットの流れをうまく持ってこれず、残念な結果となりました。しかしながら運動部の生徒たちが多数駆けつけ、さらには3年生の生徒も多く集まり、保護者やOBと一緒に声援を送れた一体感は素晴らしく、凄い力を感じました。この力を多くの場面で活かせるように、学校で一体感を持てる雰囲気を創っていきたいと思いました。応援に駆けつけてくれた皆さんありがとうございました。またバレーボール部の皆さん、関係者の皆さん熱い試合をありがとうございました。1・2年生はこの悔しさを自分たちのチームとなる新人戦以降に結びつけて頑張ってください。







11月10日は本校の体育祭、18日には1・2年生のスポーツ大会があります。随分と肌寒くなってきましたが、けがには十分に気を付けて行事を楽しみましょう。